



すべての子どもに 行き届いた教育を

～家に眠るリユース品をカンボジアの子どもたちへ～



はじめに

国際協力教育支援ボランティア学生団体
2012年～

SPLEA ICVs

the Association of
Sport and **P**hysical **L**iteracy **E**ducation for **A**ll
International **C**ooperation **V**olunteers

モットー：すべての子どもたちに行き届いた教育を

対 象：カンボジア北部ウドウメンチエイ州や
シエムリアップ市の子ども達

SPLEA ICVs



活動拠点



SPLEA ICVs



現段階の参加大学

全国 6 都府県 10 大学が参加している。

<九州>

九州産業大学
中村学園大学
西南学院大学
鹿屋体育大学
琉球大学

<東海>

愛知学院大学
日本福祉大学
愛知県立大学

<近畿>

京都橘大学
相愛大学

カンボジア北部の貧困地域の問題点



寄付物の内訳

2012 年から 2023 年度までに運搬した品目と量である。2020 年と 2021 年は郵送によるリユースのため、掲載していない。

年度 品目	2012～2019 (H24～R1)	2022 (R4)	2023 (R5)
文房具			
・ ノート類	45,000 冊	1,780 冊	2,000 冊
・ 鉛筆類	180,000 本	12,000 本	11,000 本
・ 消しゴム	26,000 個	1,800 個	2,000 個
・ 定規、クレヨン他	50kg	5kg	5kg
衣類			
・ 子供服	2,000 着	30 着	50 着
・ 学校指定運動服	500 着	20 着	30 着
・ ランドセル	30 個	5 個	5 個
運動用具・楽器			
・ ボール類	4,000 個	40 個	60 個
・ 鍵盤ハーモニカ	300 個	10 個	10 個
・ リコーダー	150 個	0 個	0 個
リユース品として家庭に眠る各品目「新品」を基本とするが、ボールや子供服、ランドセル、楽器類は中古を含む。運搬に関しては、使用航空機の預け荷物重量の範囲内で直接持参する。			



カンボジアの子どもたちに寄付物を



日本福祉大学付属高校での寄付物受け渡し



沖縄尚学高等学校での寄付物受け渡し



寄付物を直接手渡すために



児童に直接手渡す



提案授業をすることによって寄付しただけで終わらせない



実際に寄付したものが使われ続けている



SPLEA ICVs





KIBOKAN

学校に通えない子どもが勉強をする場所
地域住民が交流をする場所

クラウドファンディングや募金活動によって建設費用を集め、設計から学生が1から考え、今では現地の小学生の学習の場となっています。

絵本の支援



日本で集めた絵本



希望館



誰でも手に取れる



終わりに

